

# いきものふれあいの森 通信

2025.5.17 第6号



GW前後のアルプス公園は、冬枯れの茶色の世界から、新緑や色取り取りの草木の花に移り変わっています。

東入口から「アルプスのかけ橋」を渡り「花の丘」に上がる階段の両側には、赤や紫のヤマツツジが来訪者を迎えてくれます。



満開のヤマツツジが、息が切れる階段登りを忘れさせてくれます（…かな？）。



丘に上がると左手に小さな白色のアネモネネモローサが目につきます。



その脇に青色のツルハナシノブとオキナグサの綿毛が並んでいました。オキナグサは紫色の鐘形の花が咲きますが、花が終わると針状の白い綿毛が老人の白髭に見えることから名前が付けられています。これも見ていて飽きません。



「花の丘」の奥まで行くとヤエザクラが満開です。



「森の入口広場」に行く石垣の間からは黄色のヤマブキが顔を出しています。



その隣には紅いヤマツツジも…。



そして、北駐車場方面を巡回しているとシュンランを見つけました。



前号で案内しました「古民家」や「石窯とバーベキューピット」も活躍し始めています。利用例をご紹介します。

＊「花見とそばの会」

高校の同窓で「山登りの仲間」のメンバー7名。毎年、春と秋の恒例行事で例年はそば打ちをするのですが、今回は山菜の天ぷらを揚げながら事前に作ったそば持参で楽しまれていました。



＊「信州大学公認サークルS K Z 新人歓迎会」

やはり、この時期の恒例で総勢50名でのBBQイベント。アウトドア活動を企画・実践するサークルで、かき氷から始まり手作りのピザや

春巻、白玉、肉巻き野菜、ホワイトシチュー、飯盒での米炊き等と盛り沢山のメニューでした。

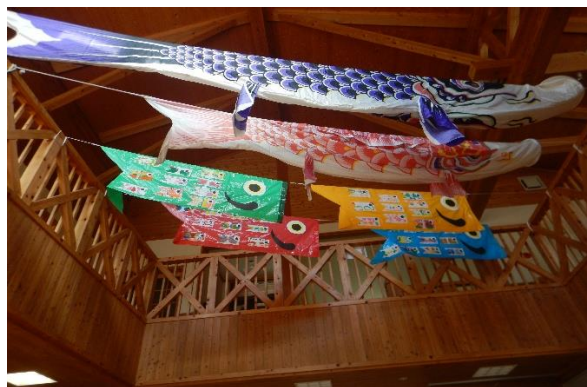


＊「新人社員歓迎会」

今回で3回目のご利用。新人社員と従業員の家族も加わり12名でBBQ。元ピザ職人という方もいて石窯でおいしそうなピザを作られていました。



「森の入口休憩所」では松本市岡田保育園・年長組の皆さんが作った“鯉のぼり”を5月末まで展示しています。是非ともお立ち寄りください。



「いきものふれあいの森」は更に緑が増えて、青々とした森になっていきます。初夏のアルプス公園をお楽しみください。

以上